

効果的なインターンシップ実施のための3つのコツ・事例集

①インターンシップの自社にとっての目的を明確にする

企業・団体側のメリット、大学・学生側のメリットをご理解いただき、その中でも特にどのような効果を得るためにインターンシップを実施するのか明瞭にすることが重要です。

●企業・団体側のメリット	●大学・学生側のメリット
<p>1. 現場社員の成長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生を現場に受け入れて指導することで、若手社員の業務遂行能力や後輩育成力の向上に繋がります。 ・学生受入に活用した資料・マニュアルは、社員研修にも活用できます。 <p>2. 社内風土の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生を受け入れる準備をすることで、これまでの業務を見直し、改善を検討する機会になります。 ・先入観のない学生の視点は、既存業務に新しいアイデアを吹き込むきっかけになります。 ・学生に自社や業務の説明をする中で、現場の社員が自社の魅力を再確認する機会となります。 <p>3. 業界・自社への理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップを通し学生の業界や自社への理解も深まり、口コミなどを通して自社イメージの向上につながります。将来的な就職活動の選択肢となる可能性もあります。 <p>4. 採用活動への影響</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自社の魅力が学生に伝わることで、受入学生はもちろん、その周囲の学生への就職活動時のアピールに繋がります。 ・受入学生やその周囲の学生に自社の本来の魅力が伝わることで、採用活動でのマッチングが改善されると言えます。 <p>5. 学生を育てるとい社会貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業が学生を受け入れ、大学と共にその成長を促すことは、企業の社会貢献事業と言えます。 	<p>1. キャリア視点の拡がり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会を知り、自身の興味関心を再確認することで、キャリアパスを考える視点が広がります。 ・就職活動前に、志望業界や企業への理解を深めることができます。 <p>2. 社会人基礎力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学内では育成できない、実践的なコミュニケーション能力や課題解決能力の貴重な教育機会となります。 <p>3. 自己効力感の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業でのインターンシップへの参加は、学生にとっては大きな挑戦の一つです。無事やり遂げるという経験自体が、学生の自信に繋がります。

②インターンシップ受け入れの体制をつくる

インターンシップは現場の社員への影響が大きくあります。①の目的を現場の体制の中に位置づけ、社員全員に理解を促すことが重要です。

③学生を教育するためのプログラムを組み立てる

インターンシップが採用活動に結びつくことはあります。ただし、それは学生がインターンシップを通して成長し、その経験が自身にとって貴重なものだったと感じたときにこそ、起こりうるものです。インターンシップの学習経験としての満足感は、企業の魅力の一つとして学生の中で結びつきます。

★効果的なプログラムの代表	☆ご注意いただきたいプログラム
<ul style="list-style-type: none">・実際の業務の体験、あるいは仮想的な業務の体験・様々な部署での業務体験・現役社員との懇談、キャリアや生き方に関わる面談・一定の課題に対するグループワーク、プレゼンテーション・業務体験のまとめプレゼンテーション・ジョブシャドウイング、社員同行・企業・団体目線での学生のパフォーマンスへのフィードバック（課題を指摘）	<p>以下の例は、インターンシップの趣旨にそぐわない場合もあり、実施の際はご注意いただきたい内容です。受け入れ期間全体で内容のバランスにご配慮くださいますよう、よろしくお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none">・ ビジネスマナー講座・ 就職活動講座・ 受け入れ時間の大半が単純作業・ 受け入れ時間の大半が企業説明会・ アルバイト雇用替わりの業務※ <p>※インターンシップの実態に労働者性が認められ、雇用関係にあると認められる場合は、労働基準法などの労働法令がインターンシップの学生にも適用されます。</p>

《実習内容 事例集》

小売業 A社

事業内容：ホームセンター

プログラム：実務体験型プログラム

日 程	内 容
1 日目	オリエンテーション、接客の基本講習
2 日目	売り場での実務体験（社員の指導）
3 日目	売り場での実務体験（社員の指導）
4 日目	売り場での実務体験（社員の指導）
5 日目	売り場での実務体験（社員の指導）、最終レポート作成・発表

タクシー業 B社

事業内容：タクシー業務

プログラム①：課題解決・研修型プログラム

日 程	内 容
1 日目	オリエンテーション、タクシー観光プランの企画・立案
2 日目	ルートの実測、施設訪問、企画のプレゼンテーション、講評

プログラム②：実務体験型プログラム

日 程	内 容
1 日目	オリエンテーション、社会の仕組みと仕事の説明、県内でのタクシー業の意義
2 日目	配車手配のオペレーター体験、需要予測データベースづくり
3 日目	データ検証（需要予測）、データ検証（潜在需要の検出）
4 日目	需要予測に基づくオペレーター体験
5 日目	地域活性ソリューションに関わる業務体験

商社 C社

事業内容：エネルギー販売、太陽光発電システムの販売など

プログラム：かばん持ち型プログラム

日 程	内 容
1 日目	スケジュール確認、事業紹介、目標設定
2 日目	営業同行による営業体験
3 日目	営業同行による営業体験
4 日目	営業同行による営業体験
5 日目	営業体験のまとめ・発表

建設業 D社

事業内容：建築工事全般、不動産業

プログラム：実務体験型プログラム

日 程	内 容
1 日目	オリエンテーション、作業服打合せ、現場・道具の開設と配布、公務内容説明
2 日目	建設現場での大工体験または設計職場体験
3 日目	建設現場での大工体験または設計職場体験
4 日目	建設現場での大工体験または設計職場体験
5 日目	本社でのレポート作成と発表

情報通信業 E社

事業内容：業務システム開発、Web サイト制作など

プログラム：広報・マーケティング部門での実務体験・研修ミックス型

日 程	内 容
1 日目	オリエンテーション、社長講話、事業内容・実務の把握
2 日目	会議体験、グループワークによる web サイト記事に向けた準備
3 日目	発送作業支援、データ入力作業支援、Web サイト記事のための取材準備
4 日目	Web サイト記事の提案書作成、提案準備、プレゼンテーション
5 日目	Web サイト記事の原稿作成、撮影、原稿修正、クロージング

宿泊業 F社

事業内容：ホテル業

プログラム：実務体験型プログラム

日 程	内 容
1 日目	研修内容説明、接客の基本、訓練、ダイニングでの接客
2 日目	ダイニングでの接客
3 日目	ダイニングでの接客
4 日目	ダイニングでの接客、指導スタッフとの面談
5 日目	客室清掃
6 日目	客室清掃
7 日目	客室清掃、指導スタッフとの面談
8 日目	フロントでの接客
9 日目	フロントでの接客
10 日目	フロントでの接客、指導スタッフとの面談